

笠原小学校・笠原中学校「外国語(英語)科」における目標の段階表【聞くこと】

外国語科の目標									
外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。									
コミュニケーションへの関心・意欲・態度		外国語理解の能力				言語や文化についての知識・理解			
取組	継続	話題	内容	方法	程度	言語知識	文化理解	評価時期・方法	
中 第三学年				接続詞や副詞、代名詞等を手掛かりに、話の展開を把握して	60語前後、10文程度の英語を聞くことができる。	中学校第3学年で学習する言語材料について正しく理解している。		・単元テスト ・中間テスト、期末テスト ・パフォーマンステスト ・LESSON 1 (お気に入りの言葉発表) ・LESSON 2 (日本文化紹介) ・LESSON 3 (インタビュー) ・LESSON 5 (国紹介) ・LESSON 7 (ディスカッション)	
中 第二学年	対話の流れに留意し、関連のある話題を提供しながら、対話が進むように積極的に聞いている。	対話の流れに留意し、関連のある話題を提供しながら、対話が進むように聞き続けている。		話の概要や要点を	語句や文から場面や状況をとらえて	30語前後、6～7文程度の英語を聞くことができる。	中学校第2学年で学習する言語材料について正しく理解している。		・単元テスト ・中間テスト、期末テスト ・パフォーマンステスト ・LESSON 4 (町紹介) ・LESSON 5 (オーストラリア紹介) ・LESSON 7 (インタビュー、プレゼンテーション発表)
中 第一学年	新しい話題を提供しながら対話が弾むように積極的に聞いている。	新しい話題を提供しながら対話が弾むように聞き続けている。	自分自身や身近な生活、自分を取り巻く社会等について	事実や出来事、話し手の考えや気持ち、その理由等を	・英語の音声の特徴をとらえ、大切な言葉や強勢のある言葉を手掛かりにして ・より詳しく知りたいことについて問い返しをしたりしながら	20語前後、5～6文程度の英語を聞くことができる。	中学校第1学年で学習する言語材料について正しく理解している。		・単元テスト ・中間テスト、期末テスト ・パフォーマンステスト ・LESSON 1～3 (自己紹介、インタビュー) ・LESSON 5、6 (人物・もの紹介) ・LESSON 7 (プレゼンテーション発表)
第 六学年			自分自身や身近な生活、及び世界について	好きなことやしたいこと、その理由、できること及び地域の魅力や学校の魅力等を			世界の地域や学校の魅力等を問答する言語材料について正しく理解している。		・パフォーマンステスト 第1回「生活時間を見直そう」 第2回「みんなで行おう！体づくり運動」 第3回「どこへ行きたい～世界編～」 第4回 1年間のまとめ ・各単元末に行う言語知識を計るテスト(チャレンジクイズ) ・聞くことを指導の中心とする単元後に行う、まとまりのある英文を聞き取れるかどうかを計るリスニングテスト
第 五学年	相手の話に自分の言葉で感想を付け加えながら積極的に聞いている。	(相手の話に自分の言葉で感想を付け加えながら聞き続けている。)	自分自身や身近な生活、及び日本について	好きなことやしたいこと、その理由、できること及び地域や開発商品の魅力等を	・より詳しく知りたいことについて質問して理解しながら ・分からないことについて質問して理解しながら	ゆっくりはっきりと話される5～6文程度の英語を聞くことができる。	開発商品の魅力等を問答する言語材料について正しく理解している。		・パフォーマンステスト 第1回「お米で日本を感じよう」 第2回「ユニークなつづろ」 第3回「どこへ行きたい？～日本編～」 第4回 1年間のまとめ ・各単元末に行う言語知識を計るテスト(チャレンジクイズ) ・聞くことを指導の中心とする単元後に行う、まとまりのある英文を聞き取れるかどうかを計るリスニングテスト
第 四学年	分からない語句等があっても、類推しながら積極的に聞いている。	(分からない語句等があっても、類推しながら聞き続けている。)		好きなことやしたいこと、その理由、できること及び地域の魅力や自分の出生時の様子等を		ゆっくりはっきりと話される4～5文程度の英語を聞くことができる。	自分の出生時の様子等を問答する言語材料について正しく理解している。		・パフォーマンステスト 第1回「こんにちは赤ちゃん」 第2回「あなたのあこがれの職業は？」 第3回「わたしたちの夢の家」 第4回 1年間のまとめ ・各単元末に行う言語知識を計るテスト(チャレンジクイズ) ・聞くことを指導の中心とする単元後に行う、まとまりのある英文を聞き取れるかどうかを計るリスニングテスト
第 三学年	相手の話に“Really?”、“Me,too.”等、驚きや感想の言葉を付け加えながら積極的に聞いている。	(相手の話に“Really?”、“Me,too.”等、驚きや感想の言葉を付け加えながら聞き続けている。)	自分自身や身近な生活、及び多治見市について	好きなこと、欲しいもの、できること及び地域の魅力や生き物の特徴等の事実を	聞き取りにくかったときに自信のない言葉を上昇口調で繰り返し、相手に確認しながら	ゆっくりはっきりと話される3～4文程度の英語を聞くことができる。	地域の魅力や生き物の特徴等を問答する言語材料について正しく理解している。		・パフォーマンステスト 第1回「ぜんぶでいくつ」 第2回「こん虫はかせになろう」 第3回「わたしの好きなおべんとう」 第4回 1年間のまとめ ・各単元末に行う言語知識を計るテスト(チャレンジクイズ) ・聞くことを指導の中心とする単元後に行う、まとまりのある英文を聞き取れるかどうかを計るリスニングテスト
第 二学年				話し手の好きなこと、欲しいもの、できること及び物の数や大きさ等の事実を	話の内容のポイントを繰り返すことで、理解していることを、伝えながら	ゆっくりはっきりと話される2～3文程度の英語を聞くことができる。	できること、及び物の数や大きさ等を問答する言語材料について正しく理解している。		・パフォーマンステスト 第1回「いつかな？」 第2回「はいいいものなあに？」 第3回「おいしいスूपをつくらう」 第4回 1年間のまとめ ・各単元末に行う言語知識を計るテスト(チャレンジクイズ) ・聞くことを指導の中心とする単元後に行う、まとまりのある英文を聞き取れるかどうかを計るリスニングテスト
第 一学年	・間違ふことを恐れず英語を積極的に聞いている。 ・相手を見て、話し手に注意をはらって積極的に聞いている。 ・笑顔等で話し手をリラックスさせながら積極的に聞いている。 ・理解できないことを表情等で示しながら積極的に聞いている。 ・うなづいたり、“OK.”等の表現を用いたりして、理解していることを示しながら積極的に聞いている。	(間違ふことを恐れず英語を聞き続けている。) (相手を見て、話し手に注意をはらって聞き続けている。) (笑顔等で話し手をリラックスさせながら聞き続けている。) (理解できないことを表情等で示しながら聞き続けている。) (うなづいたり、“OK.”等の表現を用いたりして、理解していることを示しながら聞き続けている。)	自分自身や身近な生活について	話し手の好きなことや欲しいもの等を	・大切な言葉や強勢のある言葉を手掛かりにして ・聞き取れない時や理解できない時に“Pardon?”、“One more time, please.”等で繰り返しを求めながら、 ・英語特有の音やリズム、イントネーションを聞き分けながら	ゆっくりはっきりと話される2文程度の英語を聞くことができる。	好きなことや欲しいもの等を問答する言語材料について正しく理解している。	家庭、学校や社会における日常生活や風俗習慣など、「聞くこと」の言語活動に必要な文化背景について理解している。	・パフォーマンステスト 第1回「いくつかな」 第2回「なににいろにしようかな」 第3回「かたちであそぼう」 第4回 1年間のまとめ ・各単元末に行う言語知識を計るテスト(チャレンジクイズ) ・聞くことを指導の中心とする単元後に行う、まとまりのある英文を聞き取れるかどうかを計るリスニングテスト

空白のマトリックスについては、その学年において新たな指導内容がないことを意味し、既習の指導内容を繰り返し継続的に指導するものとする。